

令和8年度

ふくしまを

十七字で奏でよう

～同じ時間(とき) 感じて紡ぐ 十七字～

「ふくしまへ想い、願い」「生活のなかで体験したこと」

「家族のふれあい」「震災の記憶」について、親子や祖父母と子のペア、子どもどうしで表現してみませんか。

< 令和7年度県入賞作品 >

【絆部門最優秀賞】

「話したい」あなたの心をノックする

母

「聞かないで」でもそばにいてお母さん

中学二年

【絆部門優秀賞】

むちむちだ おとうこのうでちぎりパン

小学二年

ふれないで やっと寝たのに起こしたな

母

ママいないねえねにだっこママのにおい

年長

かわいいな 勉強推し活 後回し

中学一年

【ふるさと部門優秀賞】

いざがで ふえる大人の おともだち

小学二年

男湯に 響く会話と 広がる輪

母

とうもろこし うまいよばあちゃん もう一本

小学六年

それだから 畑仕事は やめられぬ

祖母

～ 作品の題材の例 ～

- 親や祖父母が子や孫の成長を嬉しく思う気持ち
- 子どもが祖父母や親に感謝する気持ち
- 子どもがこれからの夢や希望を抱く気持ち
- 親や自分が育った地域のよさに思いを寄せる気持ち
- 親子で海や山などの自然の豊かさを感じた体験
- 部活動での友人どうしの心の交流



「ふくしま応援! 『ベコ太郎』」

ふくしま絆ふれあい支援事業

【募集期間】 令和8年6月8日(月)～8月28日(金)

【応募用紙】 ○学校、市町村教育委員会、公民館、県北教育事務所などに配布されています。

○福島県教育庁社会教育課のホームページからダウンロードできます。

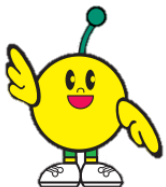


社会教育課
ホームページ

【応募先】 学校、市町村教育委員会、公民館、県北教育事務所

【応募規定】 ○絆部門・・・日常生活の体験等を題材としたもの

○ふるさと部門・・・福島のよさや震災の記憶、未来への願い



「キビタン@福島県」

子と親、子と子、子と大人(祖父母などどなたでも)でのペアで五・七・五を基本に十七字で作品を作ります。

【表彰】 ◇最優秀賞(各部門5組程度) ◇優秀賞(各部門5組程度)
◇佳作(各部門10組程度)

優秀な作品を表彰します。また、福島県教育庁社会教育課のホームページ、X(旧 Twitter)等に掲載し全国へ発信します。

【問合せ】 福島県教育庁県北教育事務所 総務社会教育課
福島市杉妻町2番16号 024-521-2814

令和7年度は、県北地区で4,686点の応募がありました。毎年、たくさんのご応募ありがとうございます。今年度の作品の応募もよろしくお祈いします。